

平成30年7月26日

&lt; 報道関係各位 &gt;

## 【フラット35】の申請戸数等について (平成30年4月～6月分)

独立行政法人住宅金融支援機構（本店：東京都文京区後楽1-4-10、理事長：加藤 利男）が実施する証券化支援事業の【フラット35（買取型）】及び【フラット35（保証型）】における平成30年4月から6月までの期間の申請戸数、実績戸数及び実績金額についてお知らせします。

実績戸数及び実績金額は、平成30年4月から6月までの期間に融資実行された戸数・金額であり、当該期間より前の期間に申請があったものを含みます。

### 1. 【フラット35（買取型）】

	平成30年4月～6月	平成29年4月～6月	対前年同期比
申請戸数	<u>27,352 戸</u>	31,040 戸	88.1%
実績戸数	<u>18,776 戸</u>	22,236 戸	84.4%
実績金額	<u>544,146,070 千円</u>	629,955,810 千円	86.4%

※平成30年4月～6月において、借換えを除いた申請戸数は25,421戸（96.3%）、実績戸数は16,780戸（95.9%）、実績金額は496,033,330千円（96.9%）です（括弧内は、対前年同期比）。

### 2. 【フラット35（保証型）】

	平成30年4月～6月	平成29年4月～6月	対前年同期比
申請戸数	<u>2,784 戸</u>	2,269 戸	122.7%
（参考）フラット35全体に占める割合	<u>9.2 %</u>	6.8%	—
実績戸数	<u>1,484 戸</u>	914 戸	162.4%
実績金額	<u>40,494,390 千円</u>	25,655,750 千円	157.8%

※平成30年4月～6月において、借換えを除いた申請戸数は2,625戸（115.7%）、実績戸数は1,399戸（153.1%）、実績金額は38,592,560千円（150.4%）です（括弧内は、対前年同期比）。

#### 《トピックス》

- 買取型の申請戸数は借換への利用が減少したことにより、対前年同期比で減少（88.1%）していますが、借換えを除いた申請戸数は対前年同期比で96.3%と、3.7%の減少にとどまっています。
- フラット35全体で見ると、保証型の割合が増加しており、申請戸数で見ると、平成29年4月～6月期に6.8%だった割合が、平成30年4月～6月期には9.2%となっています。主な要因としては、平成29年10月と平成30年5月に、2機関が新たに保証型の取扱いを開始したことが挙げられます。

#### 【報道関係者からのお問合せ先】

経営企画部広報グループ 井田／竹之内／木村／小林 TEL：03-5800-8019

- 住宅金融支援機構ホームページ : <https://www.jhf.go.jp>
- 【フラット35】専用ホームページ : <https://www.flat35.com>